

# 電波利用センサを用いた不法投棄監視システム ～実地環境試験の実施について～

---

# 実地環境試験

## ■ 目的

「不法投棄現場での車両の動行を判別し、“不法投棄の危険度”という指標を出力する」というミリ波センサに割り当てた役割が、実地環境において適切に作用するかどうかの確認を行なう。

## ■ 日時

2007年1月中～下旬（1週間(7日間)×2回(2ヶ所)実施）

※期間中、1日程度の公開による実地環境試験を予定

## ■ 場所の選定

- ・那覇市、豊見城市近郊を予定
- ・過去に不法投棄の実績があるところ近辺を監視領域とする
- ・平時よりある程度の交通量がある
- ・センサ設置地面が土である(柱を埋められる)
- ・電源が確保できる